



前期中間考査が7月15日(水)～17日(金)の3日間で実施されます。
 1年次の生徒のみなさんにとっては、入学後初めての校内定期考査。
 3年次の生徒のみなさんにとっては、進路決定に向けて本格的に動き出すにあたり、3年次の仮評定が算出される大切な定期考査となります。
 日程を確認し、十分な成果が出せるように計画的かつ全力で取り組みましょう。

(1) 考査日程

| | 7月15日(水) | | | 7月16日(木) | | | 7月17日(金) | | |
|-------|-----------|--------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|-------------|-------------|
| | 1校時 | 2校時 | 3校時 | 1校時 | 2校時 | 3校時 | 1校時 | 2校時 | 3校時 |
| | 8:55～9:45 | 10:00～10:50 | 11:05～11:55 | 8:55～9:45 | 10:00～10:50 | 11:05～11:55 | 8:55～9:45 | 10:00～10:50 | 11:05～11:55 |
| 1年スポ科 | 国語総合(現代文) | 現代社会 | コミュニケーション英語Ⅰ | 数学A | 生物基礎 | | 国語総合(古典) | 数学Ⅰ | |
| 1年普通科 | 国語総合(現代文) | 現代社会 | コミュニケーション英語Ⅰ | 数学A | 生物基礎 | 英語表現Ⅰ | 国語総合(古典) | 数学Ⅰ | |
| 2年スポ科 | 現代文B | 選択D(英表Ⅰ/化基) | 世界史A | コミュニケーション英語Ⅱ | 選択C(科人/地基/物基) | | 選択B(日史B/地理B) | 選択E(政経/数Ⅱ) | |
| 2年普通科 | 現代文B | 化学基礎 | 世界史A | コミュニケーション英語Ⅱ | 選択C(地基/物基) | 選択D(英Ⅱ/数B)注2 | 選択B(日史B/地理B) | 数学Ⅱ | 古典B |
| 3年スポ科 | 現代文B | コミュニケーション英語Ⅲ | 選択I | 選択G | 選択H注1 | | 選択F | 選択J注3 | |
| 3年普通科 | 現代文B | コミュニケーション英語Ⅲ | 選択I | 選択G | 選択H注1 | | 選択F | 選択J注3 | |

注1：3年次選択HスポーツⅡ(50名)は実施しません。 注2：2年次選択D美術Ⅱ(普通科3名)は実施しません。 注3：3年次選択J器楽(3名)素描(12名)は実施しません。

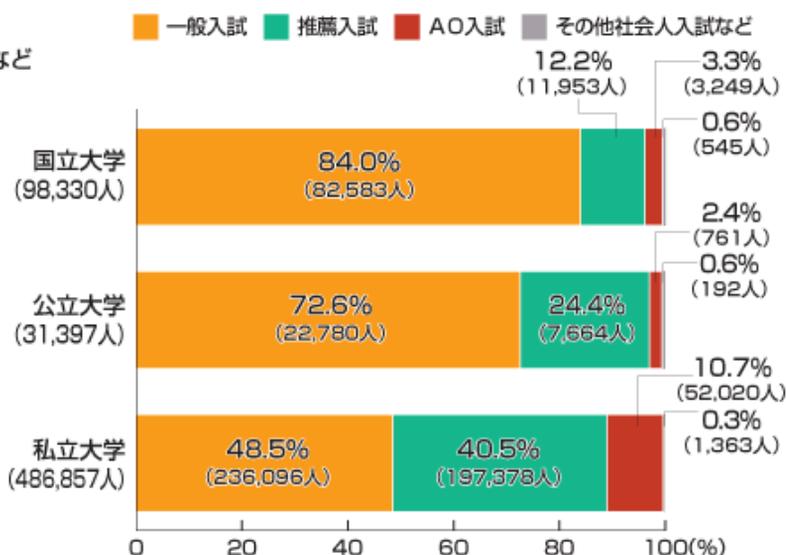
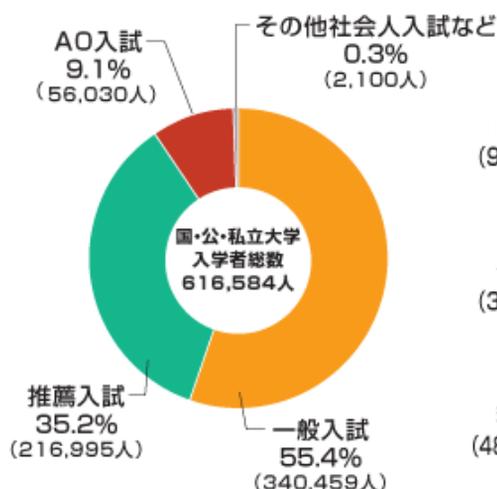
(2) 多面的総合的評価入試の拡大

評定平均値や活動履歴などの重要性が増す

《総合型選抜・学校推薦型選抜の拡大が進む》

入試方法別入学者数の割合

設置者別入学者の割合



*小数点第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合がある。

(資料：文部科学省「平成29年度国公立大学入学者選抜実施状況」)

- 国公立大学 推薦・AO入試合格者数：15.5%
- 公立大学 推薦・AO入試合格者数：26.8%
- 私立大学 推薦・AO入試合格者数：51.2%

➡ 《低学年時からの積み重ね》

(3) 評定平均値の推移(本校)

右の表は過年度本校卒業生の評定平均値の推移を分析した結果となります。

1年次から3年次の前期期末考査の時点までで、どの程度評定平均値が推移するのか参考としてください。

多くの生徒が、+0.2~-0.1の幅に収まっていることに気が付くと思います。

また、下の表の(ア)~(ウ)についても見てみましょう。

例えば、1年次の最終的な評定平均値が4.5以上であった生徒の76.4%は3年次前期期末考査の時点でも4.5以上の評定平均値という結果となっています。

一方、1年次の最終的な評定平均値が4.0未満であった生徒で、3年次前期期末考査の時点で4.0以上の評定平均値となった生徒の割合は7.4%となっており、2年次以降での挽回はなかなか難しいということが、データから読み取れます。

| (ア) | 1年次 | 3年間 | % |
|-------|-----|-----|-------|
| 4.5以上 | 110 | 84 | 76.4% |

1年次4.0未満→3年次4.0以上

| (イ) | 1年次 | 3年間 | % |
|-----|-----|-----|------|
| | 569 | 42 | 7.4% |

| (3年間)-(1年次) | 人数 | % |
|-------------|-----|--------|
| 0.7 | 1 | 0.1% |
| 0.6 | 2 | 0.2% |
| 0.5 | 7 | 0.9% |
| 0.4 | 22 | 2.7% |
| 0.3 | 79 | 9.6% |
| 0.2 | 124 | 15.1% |
| 0.1 | 200 | 24.3% |
| 0 | 176 | 21.4% |
| -0.1 | 109 | 13.2% |
| -0.2 | 67 | 8.1% |
| -0.3 | 20 | 2.4% |
| -0.4 | 10 | 1.2% |
| -0.5 | 3 | 0.4% |
| -0.6 | 2 | 0.2% |
| -0.7 | 0 | 0.0% |
| -0.8 | 1 | 0.1% |
| 合計 | 823 | 100.0% |

《早期から取り組むことで、進路選択肢・受験方法の幅を広げよう!》

(4) 評定算出基準と評定平均値段階区分基準

目標設定の重要性

《目標設定を設定しよう》

定期考査での得点に平常点を加味して、評定算出基準を基に、評定が算出されます。

まずは、定期考査の素点(取った点数)で目標の評定となるようにがんばりましょう。

例えば、評定5を目指すのであれば、80点以上。79点では4です。

| 評定算出基準 | |
|--------|---|
| ~80 | 5 |
| 79~70 | 4 |
| 69~50 | 3 |
| 49~40 | 2 |
| 39~ | 1 |

| 評定平均値段階区分基準 | |
|-------------|-----|
| ~4.5 | (A) |
| 4.4~4.3 | A |
| 4.2~3.5 | B |
| 3.4~2.7 | C |
| 2.7~1.9 | D |
| 1.8~ | E |

1年次のみなさん、最初が肝心です!前期中間考査で「どこまでできるか?」「どのような結果となるか」がこの先3年間を大きく左右します。
2年次のみなさん、中だるみせず、部活の忙しさにめげず全力で!!
3年次のみなさん、集中して全力を出し切りましょう!!

《チャレンジしている人にしか、ミラクルは起こらない》